

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	102000000					
項	01 総務管理費							所属課名	総務課					
目	01 一般管理費	0	0	20,097	10,000	0	0	内線番号						
大	048 公共施設等耐震調査事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00								節					
細	0		0	0	0	0	10,000		細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 小中学校をはじめとする防災拠点施設の耐震改修等を実施していくための基礎資料を得るため、耐震2次診断及び耐震2次診断判定取得業務を実施する。 事業効果 災害時に防災拠点施設となる重要な建築物について、耐震調査を実施し、改修・補修することにより、耐震性の確保をすることは重要である。 このことにより、災害時の緊急対応、救助、救護、避難活動などの防災対策が可能とな					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
					13	委託料	10,000							
2. 根拠法令 耐震改修促進法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 米子市内の全ての学校施設の耐震調査が完了し、その耐震改修等を行うための基礎資料整い、今後の耐震改修等の予定計画の指針となる。														
6. 財源の説明														
ア 財源内訳の積算基礎														
耐震調査業務委託 C=20,097,000円														
1) 加茂中学校 6,559,350円														
2) 河崎小学校 4,960,200円														
3) 淀江中学校 6,258,000円														
4) 義方公民館 2,319,450円														
イ 事務事業評価の反映状況														
防災上において耐震予定計画策定のため、また施設を管理する部署に情報提供するため年間少数物件でも調査していく。														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	102000000		
項	01 総務管理費							所属課名	総務課		
目	01 一般管理費	0	0	5,368	2,300	0	0	内線番号			
大	051 庁舎管理事業(政策)							実施 計 画	部		実施計画計上額
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章		
小	00								節		
細	0		0	0	0	0	2,300		細節		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
1 吸収式冷温水発生機改修工事 2号機フロート弁取替工事 運転時にフロート弁から異常音が認められ、放置すれば破損する可能性があるため、 取り替える必要がある。 1号機定期メンテナンス 前回メンテナンスから5年が経過し、分解整備する必要がある。 2 庁舎1階ローカウンター化 保険課及び市民課年金係のカウンターを全面ローカウンター化し、加入、脱退 納付などの相談業務を円滑にする。 相談内容が複雑化する中、窓口での円滑な対応をする必要がある。					区分	金額	財源	款	項目	節	金額
					11	需用費					
					13	委託料					
					15	工事請負費	2,300				
2. 根拠法令					6. 財源の説明						
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
1 吸収式冷温水発生機改修工事 本庁舎の冷暖房設備である吸収式冷温水機は、設置から23年経過しており、各種の 修繕が必要であり、また、定期的なメンテナンスを行い設備の延命化を図る。 2号機フロート弁取替工事 1号機定期分解整備とも設備の運転に必要な不可欠である。 2 庁舎1階ローカウンター化 保険課、市民課年金係とも各種相談が複雑化し、窓口での円滑な対応が必要であり、 落ち着いて対応できるローカウンターにする。 現在、福祉課、長寿社会課、児童家庭課は、全面ローカウンター化している。											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	102000000							
項	01 総務管理費							所属課名	総務課							
目	01 一般管理費	379,390	376,996	751,556	687,506	0	0	内線番号								
大	064 米子消防署整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額					
中	00								章							
小	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		節							
細	0		0	0	685,100	0	2,406		細節							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 米子消防署は、昭和42年建築以来38年を経過し、消防庁舎及び施設が老朽化しており、耐震構造上も危険な状態であるため、火災・救急・救助及び地震等の大規模災害時における消防活動の拠点施設としての役割を十分発揮できるように現在地を拡幅し、米子消防署の改築を行う。 (2) 事業効果 米子消防署を改築することにより、年々増大する消防需要に見合う消防業務の遂行、消防力等の整備に十分対応することができ、さらに消防体制の充実、強化を図り、市民の生命・身体及び財産を災害から保護することができる。					区分		金額		財源		款	項	目	節	細節	金額
					12	役務費			地方	22	01	01	01	008		685,100
2. 根拠法令							0									
3. 用地の状況							687,506									
隣接の拡幅予定地は用地取得済、現在の米子消防署敷地内に一部借地がある。																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業内容(平成18年度) 米子消防署改築工事に伴う以下の業務を実施する。 建築主体(解体～改築～完成)工事の実施 電気、機械設備工事の実施 仮設庁舎の解体 (2) 年度別事業計画 平成15年度 地権者の用地交渉及び移転補償等を実施した。 平成16年度 地権者の用地取得及び移転補償を完了した。 平成17年度 地質調査及び基本実施設計業務、仮設庁舎建設工事の実施 平成18年度 米子消防署改築工事の実施及び完成 (3) 新消防署施設概要(予定) 敷地面積 2,473.31㎡(既存1,138.42㎡、新規取得1,334.89㎡) 規模・構造等 鉄筋コンクリート造2階建て一部3階(延床面積)約2,290㎡ 施設概要 消防署庁舎、車庫(ポンプ車等14台、救急車2台)、付属施設(倉庫等) 完成予定 平成18年度末																
6. 財源の説明																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	102000000		
					うち復活額	一般財源	所属課名	総務課			
		0	0	4,667	4,667	0	0	内線番号			
大事業 092 地域衛星通信ネットワーク整備事業								財源内訳		実施計画	
中事業 00		国庫支出金		県支出金		地方債		その他			
小事業 00		0		0		0		4,667			
細事業 0		0		0		0		0			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
<p>事業の概要 鳥取県は、鳥取県の非常通信システムである鳥取県防災行政用無線システム（地上系）が周波数帯の移行等に伴い、平成19年12月以降の利用が出来なくなることから、鳥取県、県内消防局をはじめとする防災関係機関及び県内全市町村を対象に、衛星系の非常通信システムである、鳥取県地域衛星通信ネットワークを構築し、県内全市町村においては、このシステムの端末機等の機器が、平成17年度に設置されたところである。 本市は、これらの機器を市町村に設置する際に生じた整備経費の一部について、県内全市町村（19市町村）と折半した額（21,738,348円）を平成18年度～28年度まで負担する。 なお、本システムに対する維持管理費は、平成19年度から発生し、年間約800,000円となる見込み。</p>					区分			金額		財源 款 項 目 節 細 節	
					19 負担金補助及び交付			4,667		諸収 21 03 03 03 048 その他の雑入（総務課）	
2. 根拠法令											
地域衛星通信ネットワーク整備事業支援交付金交付要綱											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
6. 財源の説明											
(1) 財源											
本市が負担する費用については、全額、地域衛星通信ネットワーク整備事業支援交付金交付要綱に基づく、財団法人鳥取県市町村振興協会からの交付金を活用し、鳥取県へ負担金を支出する。											
(2) 事務事業評価の反映状況								実施			
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 01	総務費 総務管理費 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	102000000							
						うち復活額	一般財源	所属課名	総務課								
			0	0	31,531	14,615	0	0	内線番号								
大 中 小 細	事 業 業 業 業	098 00 00 0	分庁舎運営事業		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額					
			財源内訳	0	0	0	0	14,615									
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
平成18年3月をもって(財)米子市福祉事業団が解散することに伴い、平成17年度まで当事業団が行っていた米子市総合研修センター及び旧庁舎の管理運営に要する費用。 事業内容 米子市総合研修センター及び旧庁舎の管理運営に要する人件費及び事業費 事業効果 米子市教育委員会、米子市経済部等の事務室を有している。 市民に対して、教養文化の向上のための便宜を総合的に供与している。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
						1	報酬	0									
						3	職員手当等	0									
						4	共済費	0									
						11	需用費	7,237									
						12	役務費	13									
						13	委託料	6,816									
						14	使用料及び賃借料	549									
						23	償還金利息及び割引	0									
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
6. 財源の説明																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 18	総務費 総務管理費 諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 102000000	所属課名 総務課	内線番号			
						うち復活額	一般財源							
大 中 小 細	004 00 00 0	米子市高等学校スポーツ活動褒賞金	1,100	1,020	1,100	0	0	0						
		財源内訳		国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	その他 0	一般財源 0			実施計画計上額			
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
<p>事業概要 高等学校のスポーツ活動において、本市の期待と榮譽を担って全国大会に出場する選手の激励を意図して褒賞金を交付する。 本市に所在する高等学校がスポーツ活動の全国大会（団体競技に限る）に、鳥取県又は県単位以上の地域の代表として出場する場合に、該当学校に交付する。</p> <p>事業効果 山陰の雄都米子市の存在誇示、スポーツの振興発展及び有為な人材育成に寄与する。</p>						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
						8 報償費		0						
2. 根拠法令														
米子市高等学校スポーツ活動褒賞金交付要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
6. 財源の説明														
<p>事務事業評価の反映状況 評価結果 統合・縮小 高校スポーツ活動に限らず、小・中学生及び一般を含めた統一的、一体的な取り組みが必要であるが、現時点では困難であるため、当面現状維持で対応する。</p>														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	102000000				
項	01 総務管理費							所属課名	総務課				
目	18 諸費	600	880	800	0	0	0	内線番号					
大事業	005 米子市高等学校文化活動褒賞金							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00								節				
細事業	0		0	0	0	0	0		細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>事業概要 高等学校の文化活動において、本市の期待と名誉を担って全国大会に参加する生徒の激励を意図して褒賞金を交付する。 本市に在所する高等学校が文化活動の全国大会（団体活動に限る）に、鳥取県又は県単位以上の地域の代表として参加する場合に、当該高等学校に対して交付するものである。 事業効果 山陰の雄都・米子市の存在誇示、文化の発展及び高校生の学習意欲の向上に寄与する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					8 報償費		0						
2. 根拠法令													
米子市高等学校文化活動褒賞金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
6. 財源の説明					<p>事務事業評価の反映状況 評価結果 統合・縮小 高校文化活動に限らず、小・中学校及び一般を含めた統一的、一体的な取り組みが必要であるが、現時点では困難であるため、当面現状維持で対応する。</p>								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 18	総務費 総務管理費 諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	102000000			
						うち復活額	一般財源	所属課名	総務課				
			2,177	2,177	2,012	1,620	0	0	内線番号				
大 中 小 細	事 業 業 業	009 00 00 0	市功労表彰・叙勲授章式典		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実 施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
			財源内訳		0	0	0	0	1,620				
1. 事業の概要と必要性 (事業概要) 市政の振興、市の公益、市民の福利増進等について功労又は善行があった者を表彰し、また、前年の叙勲・褒章受章者(米子市在住)を対象とした祝賀式を開催する。 (事業効果) 市政に対し貢献された方を表彰することにより、市政に対する興味、関心を引き起こし励みとすることが市政発展につながる。						節			本年度の財源内訳				
						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節			金額
						8 報償費		578					
						11 需用費		530					
						12 役務費		210					
						13 委託料		232					
						14 使用料及び賃借料		70					
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 (事業計画) 功労者・善行者・善行団体表彰式 叙勲・褒章受章者祝賀式						6. 財源の説明 (財源内訳) すべて一般財源による (他市の状況) 表彰式 市制記念日にあわせて毎年開催 祝賀式 表彰式にあわせ開催し、叙勲・褒章受章者に記念品を授与 祝賀式は開催していないが叙勲・褒章受章の都度、市長が訪問し記念品を授与 叙勲・褒章受章者に対しては何も行っていない (事務事業評価) 統合・縮小となっており、市政振興等で市に貢献された方々に対する表彰式は継続するが、平成18年3月開催後は、叙勲・褒章受章者に対する祝賀式及び記念品の贈呈は行わない。							
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 01	総務費 総務管理費 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	103000000			
						うち復活額	一般財源	所属課名	職員課				
大 中 小 細	事 業 業 業 業	014 00 00 0	98,597	116,717	109,206	105,234	0	0	内線番号		実施計画 実施計画計上額		
臨時職員賃金等		財源内訳							国庫支出金	県支出金		地方債	その他
1. 事業の概要と必要性 育児休業等に係る代替臨時職員の配置及び各課要求分						節			本年度の財源内訳				
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
						4 共済費	12,472						
						7 賃金	92,691						
						11 需用費	71						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
						6. 財源の説明 事務事業評価(1次評価) 効率化・改善 民間のサービス活用をふまえて、人員配置、業務内容の再検討等と合わせて、 適正な臨時職員配置について検討を行う必要がある。							
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	103000000					
項	01 総務管理費							所属課名	職員課					
目	01 一般管理費	7,093	5,382	12,333	12,328	0	0	内線番号						
大	024 職員研修事業							実施 計 画	実施計画計上額					
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
小	00		0	0	0	4,469	7,859							
細	0													
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
事業の概要 (1) 一般研修 現業職員研修等 (2) 特別研修 政策形成講座、政策分析・評価講座、政策法務講座等 (3) 派遣研修 国土交通大学校、市町村中央研修所、先進地視察等 (4) 自主研修 通信教育、個人研修					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額			
事業の必要性 市町村の合併を通じて地方の再編が進展しつつある現在、地方行政における人材育成の中心的施策である職員研修へのニーズは従来にまして高まりつつある。このような状況下本市では研修を通じて、複雑化・多様化する公務を適正に執行する基本的資質のほか、人権擁護や環境保全といった行政課題、住民参画や情報公開といった政策的課題に的確に対処できる幅広い知識・技能の開発を進め、それら社会的ニーズに応えていくものとする					8	報償費	280	諸収	21	03	03	03	029	4,469
					9	旅費	7,940							
					11	需用費	45							
					12	役務費								
					13	委託料	786							
					14	使用料及び賃借料	1,771							
					19	負担金補助及び交付	1,506							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
一般研修 公務員として年齢・階層に応じて必要となる基礎的知識を修得する。														
特別研修 公務の執行に必要な専門的知識や政策課題・行政課題への実践的対応を修得する。														
派遣研修 政策の企画・立案や複雑な事業の実施に必要な専門的かつ高度な知識や技能を修得する。														
自主研修 自らの業務の範疇を超え、公務員としての幅広い知識や技能を修得する。														
6. 財源の説明														
事務事業評価(1次評価)														
現状維持(市が独自で企画するもの)														
2次評価 効率化・改善														
時代のニーズに合わなくなった研修内容を取り止め、新たな能力として職員が身に付けなければならないノウハウを取り入れるなど、研修内容の刷新を図る必要がある。														
事務事業評価(1次評価)														
現状維持(派遣研修)														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	501000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	企画課					
大 中 小 細	009 00 00 0	3,101,056	3,066,747	3,101,056	3,136,786	0	0	内線番号		実施計画計上額			
事業	費							財源内訳	国庫支出金		県支出金	地方債	その他
					0	0	0	0	3,136,786				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
鳥取県西部広域行政管理組合分賦金条例第3条及び第4条の規定により積算された負担金(分賦金)を支出するもの。なお、本組合経費のうち「関係市町村に対する分賦金」により支弁すべきものを、当該関係市町村で、経費の区分に応じ、人口割、均等割等に按分されている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					19	負担金補助及び交付	3,136,786						
2. 根拠法令													
鳥取県広域行政管理組合分賦金条例第3条及び第4条													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
当該共同処理している事務は、広域的な視点で処理すべき課題に対応するものであるとともに、鳥取県西部9市町村が独自に処理する場合と比較して、効率的である。													
内訳													
管理費負担金 56,814千円													
民生費負担 25,482千円 (介護認定審査会費 25,434千円を除く)													
保健衛生費負担金 42,122千円													
清掃費負担金 1,345,374千円 (下水道灰溶融 20,114千円を除く)													
消防費負担金 1,628,663千円													
教育費負担金 2,601千円													
6. 財源の説明													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	501000000		
					うち復活額	一般財源	所属課名	企画課			
大 中 小 細事業	122 米子市総合計画策定事業 00 00 0	4,538	4,538	9,152	8,299	0	0	内線番号		実施計画計上額	
財源内訳	国庫支出金							県支出金	地方債		その他
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要 淀江町との合併により、新たなまちづくりの基本方針となる総合計画を策定する。					区分			金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
(2) 事業効果 市政の総合的な推進 市民と一体となったまちづくりの推進					1 報酬	640					
					8 報償費						
					9 旅費	4					
					11 需用費	7,655					
					12 役務費						
					13 委託料						
					14 使用料及び賃借料						
2. 根拠法令 地方自治法第2条第4項											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
(1) 事業計画 総合計画審議会の開催 総合計画(基本構想・基本計画)の策定 総合計画書の印刷 市民説明会					6. 財源の説明 市町村合併推進体制整備費補助金(市町村合併補助金)						
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	502000000			
					うち復活額	一般財源	所属課名	地域政策課				
大 事 業	023 水源対策事業	78,794	78,794	78,794	78,794	0	0	内線番号				
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実 施 計 画	部	実施計画計上額		
小 事 業	00		0	0	0	0	78,794		章			
細 事 業	0		0	0	0	0	78,794		節			
1. 事業の概要と必要性 賀祥ダム建設への参画による新規水源の確保と水道事業会計の資本費負担軽減により、安価で安定した水の供給を行う。 ・水道事業補助金の支出 (賀祥ダム建設事業の7/30に相当する額の水道局企業債について、その償還利子を助する。) ・水道事業出資金の支出 (賀祥ダム建設事業の7/30に相当する額の水道局企業債について、その償還元金を繰り出す。)								本年度の財源内訳				
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
					9 旅費							
					13 委託料							
					14 使用料及び賃借料							
					15 工事請負費							
					17 公有財産購入費							
					19 負担金補助及び交付		34,906					
					24 投資及び出資金		43,888					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 水道事業補助金の支出 34,906千円 水道事業出資金の支出 43,888千円												
6. 財源の説明 一般財源 事務事業評価 現状維持												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	502000000		
項	01 総務管理費							所属課名	地域政策課		
目	09 企画費	27,746	27,746	24,246	24,246	0	0	内線番号			
大	053 米子空港利用促進懇話会特別会計負担金							実施 計 画	部	実施計画計上額	
中	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章		
小	00	財源内訳							節		
細	0	0	0	0	0	0	24,246		細 節		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要 米子空港の利便性向上及び利用促進を図ることで、地域全体の活性化を官民一体で推進する。 ・東京便及び名古屋便の利用促進事業 ・東京便及び名古屋便の運行支援 (2) 事業効果 各路線の利用者の増加を図ることで、他地域との交流促進及び観光客等の増加が見込まれ、地域の文化・経済等の発展につながる。また航空会社に運行支援することで、路線の維持・安定が図られる。					区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額	
					19 負担金補助及び交付	24,246					
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
米子空港利用促進懇話会特別会計負担金 24,246千円											
6. 財源の説明											
財源の説明											
一般財源											
他市の状況、合併協定項目等											
鳥取県負担額 98,494千円											
境港市負担額 12,121千円											
事務事業評価 充実・拡大											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	502000000						
項	01 総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	地域政策課						
目	09 企画費	10,213	10,813	10,713	0	0	内線番号							
大	082 米子市循環バス運行事業						実施 計 画	部	実施計画計上額					
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		章				
小	00			0	0	0		10,213		節				
細	0		0	0	0	0				細節				
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要 手軽で快適に利用できる循環バスを運行することによって、市民にバスの便利さを理解してもらい、バスの利用者を増やし、将来にわたりバス路線の維持・確保を図る。 ・1周45分、9.2キロのコースを25分間隔で、小型低床車両2台で運行する。 (2) 事業効果 身近な公共交通手段である路線バスの利用促進につながり、生活交通の維持・確保を図ることが可能となる。					区分	金額	財源	款	項	目	節	細節	金額	
					8 報償費									
2. 根拠法令					9 旅費									41
					11 需用費									
3. 用地の状況					12 役務費									
					13 委託料									
4. 基本計画との関連					14 使用料及び賃借料									
					19 負担金補助及び交付									
5. 本年度の計画効果					27 公課費									56
					旅費									
6. 財源の説明					需用費									116千円
					負担金補助及び交付金									
目的別 性質別					公課費									56千円
					財源の説明 一般財源					事務事業評価 現状維持				

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	502000000	
					うち復活額	一般財源	所属課名	地域政策課		
084 交通バリアフリー法検討事業		0	0	840	751	0	0	内線番号		
大 中 小 細	事 業 業 業 業							084 00 00 0	交通バリアフリー法検討事業	実施 計 画
財源内訳		0	0	0	0	0	751	本年度の財源内訳		
0								0	0	0
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>(1) 事業の概要 高齢者、身体障害者等による公共交通機関利用の利便性及び安全性の向上に向けて、交通バリアフリーに規定される基本構想について調査検討を行う。 そのため公共交通事業者、公安委員会、道路管理者、利用者等で構成される協議会を設置し、一定規模の駅などの旅客施設を中心とした地区について、バリアフリー化のための方針、実施する事業等を調査検討する。</p> <p>(2) 事業効果 基本構想を策定し、この構想に沿って旅客施設、周辺道路、駅前広場、信号機等について、各施設管理者がバリアフリー化のための事業を実施することになる。</p>					<p>節</p> <p>区分</p> <p>金額</p>		<p>本年度の財源内訳</p> <p>財源 款 項 目 節 細 節</p> <p>金額</p>			
					<p>1 報酬 120</p> <p>7 賃金 6</p> <p>9 旅費 36</p> <p>11 需用費 388</p> <p>12 役務費 5</p> <p>13 委託料 166</p> <p>14 使用料及び賃借料 30</p>					
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
<p>5. 本年度の計画効果</p> <p>審議会等委員報酬 168千円 賃金 6千円 旅費 36千円 需用費 429千円 手数料 5千円 録音・点字訳委託料 166千円 会場借料 30千円</p>										
<p>6. 財源の説明</p> <p>財源の説明 一般財源</p> <p>他市の状況、合併協定項目等 鳥取市において策定済み。</p> <p>事務事業評価 現状維持</p>										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	502000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	地域政策課						
09 企画費		9,600	9,600	9,600	9,600	0	0	内線番号						
大 事 業	107 淀江町巡回バス運行委託事業							実 施 計 画	部		実施計画計上額			
中 事 業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小 事 業	00	財源内訳							節					
細 事 業	0		0	1,517	0	0	8,083		細 節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 旧淀江町内ではバス利用者の数が年々減ってきており、バス路線の維持が困難となってきた。そのため住民が通院や買い物に利用できるバス(米子市淀江町巡回バス)を運行する。 ・日本交通株式会社に運行业務を委託し、淀江駅を起点に1日5便(日・祝日運休)、町内を巡回する。 (2) 事業効果 淀江町住民の生活交通を維持する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額
					13	委託料	9,600	都道	16	02	01	01	026	中山間地域路線維持支援補助金
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
巡回バス運行委託料 9,600千円														
6. 財源の説明					中山間地域路線維持支援補助金1,517,250円 事務事業評価 現状維持									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	503000000				
項	01 総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課					
目	01 一般管理費	12,582	12,582	11,887	11,852	0	内線番号						
大	032 消費生活行政関連経費						実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源	章				
小	00	財源内訳	0	0	0	0		11,852	節				
細	0								細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
<p>年々増加している消費生活に関わるトラブルから、市民の速やかな救済を図るために米子市消費生活相談室を設置する。消費生活相談業務に従事する相談員に対しては、相談業務を適切かつ迅速に解決するために必要な専門知識及び相談処理技法の習得・向上に資するよう研修事業に派遣する。</p> <p>また、消費者の被害を救済するにあたっての紛争解決手段について、消費生活審議会において検討・協議する。</p>					1 報酬		8,952						
					4 共済費		1,276						
					8 報償費		1,484						
					9 旅費		66						
					11 需用費		48						
					12 役務費		0						
					13 委託料		26						
					14 使用料及び賃借料								
					18 備品購入費								
					19 負担金補助及び交付								
(2) 事業効果													
消費者の利益の擁護及び増進を通じ、消費生活の安定と向上を確保することに繋がる。													
2. 根拠法令													
米子市消費生活条例、米子市消費生活条例施行規則													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
消費生活相談員(非常勤職員)の雇用 4人													
消費生活審議会委員の委嘱、審議会・部会の開催													
ア 委員の委嘱 16人(うち部会委員 5人)													
イ 審議会の開催 1回/年													
ウ 審議会の部会の開催 3回/年													
消費生活相談員の研修事業への派遣													
ア 国民生活センター研修事業への派遣													
(ア)消費者法講座(広島市)2講座 1泊2日 2人													
(イ)個人情報保護法講座(大阪市)1泊2日 1人													
P I O - N E T(全国消費生活情報ネットワークシステム)の運営													
消費者相談支援システムのための消費生活相談カードの直接作成													
6. 財源の説明													
(1) 財源の内訳													
(2) 事務事業評価の反映状況													
評価結果...現状維持													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	503000000			
項	01 総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課				
目	03 広報費	17,508	17,508	17,811	17,629	0	内線番号					
大	003 広報よなご関連経費						実 施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源	章			
小	00			0	618	0		441	16,570		節	
細	0										細節	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業の概要 市行政情報を市民に広く広報するため、市広報紙「広報よなご」等を発行し、市内各世帯に配布する。 (2) 必要性 市民生活に直結する情報はもとより、市の施策形成過程などの情報を市民に提供し、市民と行政の情報の共有化を図る必要がある。					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
					8 報償費		都道	16	03	01	01	002
2. 根拠法令 米子市広報紙の発行に関する規則 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 広報よなご(20ページ、51,500部) 年12回発行 情報量の充実及び紙面の読みやすさを改善するためページ数をP16からP20にする。 (2) 事業効果 市からのお知らせや市の動きなど、市行政情報を広く市民に提供し、市民と行政との情報の共有化を図ることができる。					9 旅費		諸収	県広報配布委託金				
					11 需用費	16,551		21	03	03	03	053
6. 財源の説明 (1) 県広報配布委託金 鳥取県広報紙「県政だより」を市民に配布するための委託金。 (2) その他の雑入 「広報よなご」の広告枠の売却に伴う収入。					13 委託料	1,078	その他の雑入(市民参画課)					
					18 備品購入費							
					19 負担金補助及び交付							
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 18 諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	503000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課					
		38,536	38,536	38,830	38,830	0	0	内線番号					
大 中 小 細	事 業 業 業 業	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額			
		0		0	3,448	0	0	35,382					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業概要 住民同士のふれあいのある明るく住みよい地域社会の実現を目的に組織された地域 コミュニティ組織(自治会)の育成・支援を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					8 報償費		35,193	都道	16	03	01	01	002
(2) 事業効果 コミュニティ組織(自治会)の活動・運営の支援を通じ、市民と行政が協働する地域 (まち)づくりが推進されるとともに住民自治の振興が図られる。					9 旅費		13	県広報配布委託金					
					11 需用費		276						
2. 根拠法令					12 役務費		60						
					19 負担金補助及び交付		3,288						
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 米子市自治連合会への補助金交付 自治会活動の推進、自治会組織相互の連絡調整・強化のための運営を支援するよう 補助金を交付する。 自治会役員等の表彰 永年にわたって自治会役員に従事した者を表彰する。 自治会長等への事務取扱費の交付 市の行政事務の円滑な運営と連絡調整を図るため、市の広報紙及び行政資料の配布、 行政情報の連絡に関する事務を取り扱う自治会長等に対し、事務取扱費を交付する。					6. 財源の説明								
					(1) 財源内訳							(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持	
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 18	総務費 総務管理費 諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	503000000					
						うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課						
大 中 小 細	事 業 業 業 業	025 00 00 0	6,330	6,330	6,422	6,422	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額				
ボランティア活動支援交付金		財源内訳										国庫支出金	県支出金	地方債	その他
			0	0	0	0	0	6,422							
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 住みよい地域(まち)づくりのため、住民が主体となって取り組んでいる環境美化や青少年の育成、交通安全の推進などの活動を支援するよう、これらの活動を推進している団体に対し、米子市ボランティア活動支援交付金を交付する。						区分			金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
(2) 事業の効果 住民が主体となって取り組む地域(まち)づくり活動の推進に繋がる。						19 負担金補助及び交付			6,422						
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 米子市ボランティア活動支援交付金の交付 住みよい地域(まち)づくりの推進のため、ボランティア活動を実施している7団体に交付する。 ア 米子市交通安全えがおの会(交通安全推進活動) イ 地区高齢者交通事故防止推進協議会(交通安全推進活動) ウ 米子市環境をよくする会(環境美化活動) エ 加茂川を美しくする運動連絡協議会(環境美化活動) オ 米川堤防のつつじを育てる会(環境美化活動) カ 青少年育成米子市民会議(青少年健全育成活動) キ 福市遺跡公園のつつじを育む会(環境美化活動)...政策的経費等枠外経費						6. 財源の説明 (1) 財源内訳 (2) 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持									
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 17 人権啓発費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 701000000	所属課名 人権政策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細 事業	012 00 00 0	7,642	7,025	7,825	7,262	0	0						
	人権教育・啓発事業												
	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額			
			0	927	0	0	6,335						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業目的 同和問題をはじめ様々な人権問題の解決に向けて、教育・啓発を推進する (2) 事業内容 市同研、人権教育推進員研修講座、PTA人権教育研修会、中学校区人権問題講演会の開催 啓発資料作成 人権教育推進等指導者の養成 啓発に関すること (3) 事業効果 人権・同和問題の解決に向けた取組みを総合的に推進することができる					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					8	報償費	1,843	都道	17	03	01	01	003
2. 根拠法令					9	旅費	1,026	人権啓発活動地方委託事業費委託金					
					11	需用費	2,963						
3. 用地の状況					12	役務費	80						
					13	委託料	300						
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料	675						
					19	負担金補助及び交付	375						
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
					1 財源内訳 (1) 県補助対象 「心ゆたかに」3回分 (2) 一般財源 上記以外のもの 2 事務事業評価の反映状況 評価結果..効率化・改善 研修講座の参加を増やすために、研修の回数を増やした。								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 16 放置自転車等対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3001000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	管理課						
		4,606	4,606	4,756	4,621	0	0	内線番号						
大 中 小 細事業	001 駅前放置自転車等防止事業 00 00 0	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実 施 計 画	部	実施計画計上額				
			0	0	0	443	4,178		章					
				0	0	0	443	4,178	節					
				0	0	0	443	4,178	細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 米子駅前地区における自転車等の放置を防止することにより、米子駅前地区内の都市施設の美観を維持し、安全で快適な機能を確保することを目的に事業を実施する。					区分			金額		財源 款 項 目 節 細節		金額		
事業の効果 本事業を実施後、撤去台数が徐々に減少してきており、米子駅前地区の美観維持と歩道の安全確保等において効果があり、今後放置台数がこれ以上増えないように、さらに減少させるためにも事業を継続する必要がある。					1	報酬	494	使用	14	02	01	06	001	312
					4	共済費	186							
					7	賃金	1,170	諸収	21	03	03	03	102	131
					8	報償費	124							
					11	需用費	55							
					12	役務費	42							
					13	委託料	2,550							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
事業計画 ・ 放置禁止区域の見回り及び注意書貼り（毎日） ・ 警告書貼り及び放置自転車等の撤去（月3回） ・ 所有者照会及び引取通知送付、電話連絡（撤去後） ・ 撤去自転車等の移動（随時） ・ 撤去自転車等の返還業務（毎日） その他特記事項					6. 財源の説明 ・ 撤去保管手数料 4月からの実績をもとに手数料を積算したもの。 ・ 自転車売却代金 現在の保管台数と今後の見込みから積算したもの。 根拠法令 ・ 米子駅前地区自転車等の放置防止に関する条例 ・ 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合推進に関する法律									
目的別 性質別					事務事業評価の反映状況...効率化・改善 従来の放置自転車撤去保管手数料の他に、過料を徴収する方策を検討したが、実施にあたっては徴収に伴う人件費等の経費が必要で、結果として経費削減が見込めないため、人員配置等による他の経費削減策を検討中である。									

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 公害対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 4001000000	所属課名 業務課							
					調整結果額	うち復活額	一般財源									
大 事 業	022 合併処理浄化槽設置・補助事業(中海水質保全)	77,517	62,808	48,995	48,995	0	0	内線番号								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部		実施計画計上額					
小 事 業	00								16,287	16,287		0	0	16,421	章	
細 事 業	0														節	
									細 節							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 下水道等整備区域外において合併処理浄化槽を設置する者に対し、次の区分により補助金を交付する。					区分			金額			財源 款 項 目 節 細 節					
下水道等整備区域外において合併処理浄化槽を設置する者に対し、次の区分により補助金を交付する。					金額			金額			金額					
1 ~ 5 人槽 375,000円					9 旅費 13			国庫 15 02 01 01 001			16,287					
6 ~ 7 人槽 438,000円					11 需用費 19			合併処理浄化槽設置整備事業費補助								
8 ~ 14 人槽 555,000円					19 負担金補助及び交付 48,963			都道 16 02 01 01 005			16,287					
(2) 事業効果 補助金を交付することにより、下水道事業等整備区域外の合併処理浄化槽の普及が促進され、このことにより、生活廃水の浄化を効率的に推進し、中小河川等及び公共用水域の汚濁防止が図られる。								合併処理浄化槽設置整備事業費補助								
2. 根拠法令																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業計画 本年度は、下記のとおり120基に対して助成を予定 @375,000円×68基 @438,000円×47基 @550,000円×5基																
(2) 他市の状況 県内他3市のほか、全国の都市で同様の補助制度を実施している。																
(3) その他 旧淀江町区域については、対象外としている。																
6. 財源の説明																
					国庫補助金 助成金額×1/3 (汚水処理施設整備交付金)											
					県補助金 助成金額×1/3											
					市負担金 助成金額×1/3											
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	6001000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	振興課						
		23,182	22,589	457,712	451,114	0	0	内線番号						
大 事 業	112 淀江地区CATV施設整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額					
中 事 業	00													
小 事 業	00													
細 事 業	0													
		0	0	27,930	408,900	0	14,284							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
1 概要 米子・境港・日吉津・伯耆・淀江テレピア計画にのっとり、旧米子市地域をカバーする 中海テレビ放送のケーブルテレビを旧淀江町地域にエリア拡張整備する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2 必要性 デジタル放送やインターネットの高速通信、IP電話に対応できるサービスを提供し、合 併による情報通信格差の是正を図る必要がある。					9	旅費	91	都道	17	02	01	01	029	27,930
					11	需用費	286							
					12	役務費	5,762	地方	23	01	01	011	408,900	
					13	委託料	8,450							
					14	使用料及び賃借料	1,525							
					15	工事請負費	435,000							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
1 事業計画 H18年度工事着工、年度内完成（H17設計済み）平成19年4月、配信を開始する予定。 なお、導入後の運営方式は公設民営のIRU方式を予定している。					6. 財源の説明									
2 事業手法 淀江支所にサブヘッドエンドを設置し、支所から淀江町地域の主な集落まで光ケーブ ルを延伸する。 さらに、淀江町地域内の公共施設に光ケーブルを接続し、本庁舎とのインターネット 環境を整備する。					1 財源内訳 公共施設のネットワーク伝送設備を整備することにより、事業費のうち、89%が行政目的 部分にあたり、起債対象経費となる。この対象経費の95%を合併特例債充当とする。 なお市町村支援交付金として地方債借入額のうち交付税算入されない額と起債対象外経費 の1/2を充当するが、起債対象分については、後年度の地方債償還財源とすることから、 10年間に分割して交付される。									
3 効果 平成18年度内に整備完成し、平成19年4月から配信サービスを開始することにより、 旧淀江町地区におけるケーブルテレビの配信、インターネット、IP電話の利用が可能と なり、旧米子市地域及び旧淀江町地域の情報格差の是正が図られる。					2 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持 評価結果をもとに予算要求を行ったもの									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000		
項	01 総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務課		
目	01 一般管理費	0	0	3,639	2,000	0	内線番号			
大	093 自動体外式除細動器整備事業						実施 計 画	部	実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		章
小	00									節
細	0		0	0	0	0		2,000		細節
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳			
事業の概要 従前、医療資格を持たない一般の人々の除細動行為は認められていなかったが、最近になってAED(自動体外式除細動器)を使用しての除細動を行うことが認められた。本市所有施設へAEDを設置する法的な義務はないが、これらの施設の中には老若男女を問わず数多くの市民が出入りするものもあり、本市職員を含めた医療資格を持たない一般人による除細動行為により、より多くの市民の生命を守ることができる環境を作り上げるため、必要と思われる施設にAEDを購入、配備する。					区分		金額	財源	款 項 目 節 細節	金額
事業効果 AEDを設置することにより、AED設置、配備する施設内での心疾患者の生命を救うことのできる可能性が高まる。					18 備品購入費		2,000			
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
AED配備計画 (1) 次の施設にAEDを配備する。(各施設に1器) 市役所本庁舎 市役所淀江支所 研修センター ふれあいの里 市民体育館 淀江体育館 ゆめ温泉 文化ホール (2) イベント貸出用として、1器購入。										
6. 財源の説明										
事務事業評価 条件付実施 緊急時には一般市民も使用できるものとなり、その必要性が認められることから、当該整備事業を実施することは適当である。 ただし、機器が高額なものであるため財政状況を勘案して配置すること及び 主管課を明確にしておくこと										
その他 県は28施設に導入済み、H18は高校に導入する計画										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 01	総務費 総務管理費 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	102000000				
						うち復活額	一般財源	所属課名	総務課					
			0	0	4,623	3,808	0	0	内線番号					
大 中 小 細	事 業 業 業 業	097 00 00 0	連携備蓄物品更新事業		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
		0	0	0	0	0	0	3,808						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 県内全市町村で共通品目を備蓄し、県内被災者に対し相互補完的に備蓄物品を配布できる連携備蓄体制を構築するため、本市では平成13年度から15年度の3カ年で物品を購入したが、その品目の内で食糧・水など、保証年限が過ぎる物品について、年次的に更新を図る。 (2) 事業効果 被災時の市民生活の一助となる環境整備が図られる。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
						11	需用費			3,808				
2. 根拠法令														
災害対策基本法、米子市地域防災計画														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 平成13年度に購入した物品の内、次のとおり物品を購入し更新する。 災害救助用クラッカー 7,280食 発熱体付アルファ米 3,200食 炊出用保存水(1.5リットル) 384本 飲料用保存水(1.5リットル) 6,400本 乾電池(単1)【懐中電灯用】 738本 乾電池(単3)【AMラジオ用】 240本						6. 財源の説明								
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	103000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	職員課							
		0	0	450	450	0	0	内線番号							
大 中 小 細	事業 事業 事業 事業	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額					
		0		0	0	0	0	450							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 現業職員の職種転換時に必要な研修の実施 (パソコン研修、接遇研修、人権研修、公務員倫理研修等)					区分			金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
事業の必要性 財政状況が一層厳しさを増していく中で、公的サービスの供給主体や事業手法を様々な 角度から点検し、官民の役割分担を行う必要がある。 そうした観点から、業務の民間委託、民間移管を進めていくことに伴い、現業職員の 一般事務職員への職種転換を行っていく必要があるため、一般事務職員としての事務を 遂行できるための研修を実施する。					11	需用費	160								
					13	委託料	290								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 一般事務職員として、必要となる基礎的知識を修得し、事務遂行に支障なく取り組む ことができる。															
6. 財源の説明															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 02 徴税費 02 賦課費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	105000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	課税課					
		0	0	46,249	44,000	0	0	内線番号					
大 中 小 細	事 業	007 住民税システム導入事業						実 施 計 画	部	実施計画計上額			
00	00	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		章		
0	0	0		22,000	0	0	0	22,000	節				
				節			本年度の財源内訳						
				区分	金額	財源	款	項	目	節	金額		
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>(1) 事業の概要 電算システムへのデータエントリー方式の変更(手入力 OCR) 課税資料を画像情報で管理する。 合算処理の電算化</p> <p>(2) 事業効果 ・新システム導入により、現況調査簿、課税台帳等の簿冊廃止による事務スペースの拡大及びペーパーレス化。 ・個人情報保護の強化。(原票の紛失や情報漏洩の強化及び管理の徹底) ・現況調査簿の廃止に伴う住民異動処理事務の事務処理時間の縮減。 ・課税資料の名寄せ、並べ替えの自動化による時間外勤務の縮減、職員の雇用縮減。 ・端末機での賦課作業自体の簡素化が進み、検索、資料閲覧の迅速化等の問題点も解消。</p>				13	委託料	44,000	都道	16	02	01	01	029	22,000
						鳥取県合併支援交付金							
2. 根拠法令													
地方税法、e文書法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
電子自治体の推進													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
・新システムの導入及びカスタマイズ。 ・新年度課税準備													
6. 財源の説明													
事務事業評価の反映状況													
個人住民税賦課事務													
評価結果 効率化・改善													
当初賦課に係る業務のIT化により、作業の効率化を図り、人的な投入量を大幅に減らすことができ、それに係る人件費を削減することができる。													
他市の状況													
鳥取市が平成15年度にシステムを導入している。													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	501000000								
					うち復活額	一般財源	所属課名	企画課									
大 中 小 細	120 00 00 0	0	0	1,000,000	500,000	0	0	内線番号									
120 合併振興基金事業		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額							
			0	0	475,000	0	25,000		章								
								節									
								本年度の財源内訳									
								財源	款	項	目	節	細	節	金額		
								25	積立金	500,000	地方	22	01	01	01	010	475,000
																合併振興基金積立金	
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>地域における住民の連帯の強化及び旧市町単位での地域振興に資するため、合併特例債を利用して、基金を造成する。</p> <p>(合併特例債が利用できるのは合併後10年間で、本市の場合、特例債が利用できる基金造成額の上限は、21億4,000万円となっている。)</p> <p>年度別積立額は、平成18年度に10億円、平成19年度に11億4,490万円とする</p>																	
<p>2. 根拠法令</p> <p>米子市合併振興基金条例</p>																	
<p>3. 用地の状況</p>																	
<p>4. 基本計画との関連</p>																	
<p>5. 本年度の計画効果</p> <p>平成18年度合併振興基金積立額 10億円</p>																	
<p>6. 財源の説明</p> <p>合併特例債 9億5,000万円(起債充当率95%) 元利償還金の70%を普通交付税措置</p>																	
<p>目的別 性質別</p>																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	503000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課					
大 中 小 細 事業		2,941	2,293	2,273	0	0	0	内線番号		実施計画 実施計画計上額			
115 姉妹都市締結10周年記念事業								財源内訳			国庫支出金 県支出金		地方債 その他 一般財源
0		0	0	0	0	0	0	本年度の財源内訳		金額			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分			金額					
<p>韓国江原道高城郡と姉妹都市締結10周年を迎え、これを記念し本市で記念行事を開催し、併せて本市と高城郡の民間交流を進展させるとともに、旧淀江町と米子市地域一体となった交流を醸成していくことを目的とする事業展開を図る。</p> <p>高城郡代表訪日団を受け入れ、記念式典、記念植樹、記念碑除幕等を開催する。</p> <p>米子市、高城郡及び束草市民によるスポーツ交流を実施する。</p>					8 報償費						財源	款 項 目 節 細 節	金額
					9 旅費								
					11 需用費			0					
					12 役務費								
					14 使用料及び賃借料			0					
					15 工事請負費			0					
(2) 事業効果													
<p>姉妹都市交流を推進し、両国間の相互理解及び市民の国際意識の高揚を図ることにより民間交流及び地域国際化の促進に資するとともに、合併後の一体感を醸成する民間交流方策を追求する。</p>													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
<p>姉妹都市締結10周年を記念し、記念式典を実施するとともに高城郡の木「イチヨウ」の植樹及び記念碑の除幕を実施する。</p> <p>○実施時期：平成18年11月</p> <p>○受入人数：高城郡代表訪日団10名（郡守、議長ほか）</p> <p>民間スポーツ交流を実施する。</p> <p>○米子市から2チーム（内1チームは旧淀江町地域）高城郡及び束草市から各1チーム計4チームでのスポーツ交流を実施する。（種目：野球、1チーム15名を予定）</p> <p>○実施時期：平成18年10月</p>													
6. 財源の説明													
1 事務事業評価の反映状況													
<p>評価結果・・・条件付実施</p> <p>今後、更に高城郡と協議、検討を行い、記念事業の効果・効率的な実施を図る。</p>													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	503000000								
					うち復活額	一般財源	所属課名	市民参画課									
		0	0	2,208	0	0	0	内線番号									
大 事 業	125 友好都市締結15周年記念事業				地方債	その他	一般財源	実 施 計 画 細 節	実施計画計上額								
中 事 業	00																
小 事 業	00																
細 事 業	0																
		財源内訳	0	0	0	0	0	本年度の財源内訳									
				節		金額		本年度の財源内訳									
				区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額		
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>(1)事業の概要 中国保定市と友好都市締結15周年を迎え、保定市で実施される記念式等に参加するとともに、民間交流促進についての協議を行う。 保定市の「米子市交流展示室」展示品の入替を行う。</p> <p>(2)事業効果 友好都市交流を推進し、両国間の相互理解及び市民の国際意識の高揚を図ることにより民間交流及び地域国際化の促進に資する。併せて、「米子市交流展示室」の充実を図ることにより、現地市民の本市に対する理解を増進し、友好関係の一層の促進に資する。</p>				9 旅費		0											
				11 需用費		0											
				12 役務費		0											
				14 使用料及び賃借料		0											
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
<p>(1)事業計画 平成18年11月保定市で開催予定。(3泊4日) 派遣人員 代表訪中団7名(市長、議長、商工会議所、写真家協会、企画部長、市民参画課長、国際交流員) 上記に合わせ、「米子市交流展示室」の展示品(約120点)のうち写真を中心に新しいものに入替及び旧淀江町の写真を新たに展示する。 ・展示パネル入替(10点) 本市の市域、人口、世帯数等のデータを展示したパネルの入替 ・写真入替(30点) 本市の観光や施設等を紹介した写真の入替</p> <p>(2)その他特記事項 展示室及び展示品の維持管理費は保定市負担</p>																	
6. 財源の説明																	
1 事務事業評価の反映状況																	
評価結果・・・条件付実施																	
今後、更に保定市と協議、検討を行い、記念事業の効果・効率的な実施を図る。																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	503000000								
項	01 総務管理費							所属課名	市民参画課								
目	18 諸費	0	0	2,285	2,235	0	0	内線番号									
大 事業	057 まちづくり活動支援事業							実施 計 画	部		実施計画計上額						
中 事業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章								
小 事業	00	財源内訳							節								
細 事業	0		0	0	0	0	2,235		細 節								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要 住みよい地域(まち)づくりのため、環境美化や社会福祉活動、防犯活動、交通安全の推進等の自主的なまちづくり活動を行うために市民が構成員となり設立したボランティア団体やNPO団体等に対し、米子市まちづくり活動支援交付金を交付する。 (2) 事業の効果 地域課題の解決や地域(まち)づくりの推進のために、住民が自主的に取り組むまちづくり活動の育成と継続的な活動の展開につながる。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細 節	金額			
					1 報酬		128										
					11 需用費		107										
					19 負担金補助及び交付		2,000										
2. 根拠法令					6. 財源の説明												
米子市民まちづくり活動支援交付金(米子市ボランティア活動支援交付金の一部改正)					事務事業評価			現状維持									
3. 用地の状況					他市の状況			鳥取市 平成17年度から実施 (補助率3/4 上限額 10~20万円 10団体)									
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 事業計画 交付金の助成内容 ア 助成金額 対象事業費の2/3以内で、1団体当たりの上限は20万円 イ 助成制限 同一団体に対する助成は、年1回を限度とする。 同一年度において、国県市等から他に助成を受けていないこと。 ウ 対象団体 まちづくり活動を行うことを目的として活動している団体 交付金の公募・審査 ア 公募 助成を希望する団体を公募する。 イ 審査 事業企画書に基づき、第1次(書類)、第2次(事業概要)審査を行う。(委員8人) ウ 決定 審査結果に基づき、予算の範囲で助成団体を決定する。																	
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	701000000						
項	01 総務管理費							所属課名	人権政策課						
目	17 人権啓発費	0	0	279	0	0	0	内線番号							
大	022 米子市公正雇用促進協議会							実施 計 画	部		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章						
小	00			0	0	0	0		節						
細	0			0	0	0	0		節						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業目的 出身地、人種、民族、性別等に左右されない公正な雇用と待遇の確保の促進を図る (2) 事業内容 昭和53年に設立された米子市同和对策雇用促進協議会が行っていた事業であるが、同和地区住民のみならず、男女の雇用機会均等の推進等米子市人権基本方針や米子市男女共同参画推進計画に基づいて、公正な雇用と待遇の確保の促進を図るため、改組した。協議会に係る庶務を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					8	報償費	0								
					9	旅費	0								
					11	需用費	0								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
企業の各団体代表者等による協議会を設立して、公正な雇用等の推進方法などを取り決める。合わせて、米子市内の全企業を対象とした講演会及び啓発用チラシを配布することにより、企業における出身地・民族・性別等に左右されない公正な雇用と待遇の確保の推進が図られる。					6. 財源の説明										
					1 財源内訳 報償費 100千円 旅費 50千円 食糧費 3千円 印刷製本費 126千円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 17年度まで商工課で行っていた同和对策雇用促進協議会を、分野を人権全般に広げ、人権政策課で庶務を担当する。それに伴い、米子市公正雇用促進協議会として新たに協議会を設立し、市内企業に対して啓発を行っていく。										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 公害対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細 事業	011 環境基本条例関係事業 00 00 0	648	648	13,530	0	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額				
財源内訳	国庫支出金										県支出金	地方債	その他	一般財源
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>米子市環境基本条例で定められている環境の保全及び創造に関する基本計画である。今日の複雑・多様化する環境問題に対応するため、市民、事業者、行政の取り組むべき基本理念を打ち立て、これに基づき市民、事業者、行政が適切な役割分担で環境問題に取り組むとともに、これまで別々に環境問題に対応してきた環境施策を総合的、計画的に取り組む。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
					1	報酬		0						
					9	旅費		0						
					11	需用費		0						
					13	委託料		0						
2. 根拠法令														
米子市環境基本条例第8条														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>環境基本計画策定においては、市民・事業者の意見をアンケート調査などを活用、市内部での検討会を組織し、環境の現状把握、アンケート調査等の解析、環境課題整理、計画骨子、環境施策検討、計画策定。</p> <p>本年度計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境審議会開催(3回) 環境基本計画の策定委託 														
6. 財源の説明														
ア. 財源内訳 一般財源														
ウ. 事務事業評価の反映状況 条件付実施														
2カ年ではなく、単年度事業で実施するよう事業計画の見直しをした。														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 公害対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号			
						うち復活額	一般財源						
大 中 小 細事業	050 ISO14001サイト拡大事業 00 00 0	0	0	716	716	0	0						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画					
			0	0	0	0	716	部	章	節	実施計画計上額		
								本年度の財源内訳					
								財源	款	項	目	節	金額
1. 事業の概要と必要性 環境問題に対する取組みは市の責務であり、早急に取り組む必要がある。市役所本庁舎を 対象に認証取得したISO14001を、研修センターへもサイト拡大するもの。													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 ISO14001サイト拡大にかかる審査委託料(研修センター部分のみ) 164,250円 ISO14001サイト拡大にかかるコンサル委託料(") 551,250円 (2) 事業効果 市役所業務に起因する環境負荷低減、事務事業の効率化、省資源・省エネによる コストダウン。環境行政に係わる本市の姿勢のアピール。													
6. 財源の説明 ア. 財源内訳 一般財源 ウ. 事務事業評価の反映状況 充実・拡大													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 公害対策費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号	
					うち復活額	一般財源					
大 事 業	057 ラムサール条約登録湿地推進事業(政策分)	0	0	1,136	790	0	0				
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
小 事 業	00										
細 事 業	0		0	0	0	0	790				
1. 事業の概要と必要性 平成17年11月8日、ウガンダで行なわれた第9回ラムサール条約締約国会議で米子を含む中海が、国際的に重要な湿地として、条約登録された。今後、ラムサール条約の趣旨である「湿地の保全」と「賢明な利用」が求められている。また、これまでの国内の登録湿地数は13箇所であったが、今回新たに20箇所が登録され、合計33箇所となった。このような状況の下、観光や地域の状況等を全国に情報発信するとともに、市民・子供たち等に郷土の誇りの中海の情報を提供し、環境保全意識の高揚や環境学習等の推進に活用することを目的とした、米子水鳥公園や中海に関するビデオの作製。また、全国の登録湿地間での賢明な利用等の情報交換、協力を推進するため「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」への加入。					節		本年度の財源内訳				
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額
					13	委託料	750				
					19	負担金補助及び交付	40				
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果 ラムサール条約及び米子水鳥公園を含めた中海紹介ビデオ作成委託 100本 ・全国向け 32箇所のラムサール条約湿地登録地等 ・市民、子供たち向け 65本 小学校 24、中学校 10、養護学校 1、公民館 29 米子水鳥公園 1 全国ラムサール条約登録湿地市町村会議 負担金 全国の登録湿地関係市町村相互の情報交換及び協力連携による各地域ごとの湿地保全活動の支援を目的とした会議への負担金					6. 財源の説明 ア. 財源内訳 一般財源						
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 01	総務費 総務管理費 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5001000000									
						うち復活額	一般財源				所属課名	5001000000							
066	00	議場等改修事業	0	0	1,705	1,600	0	0	内線番号										
大 中 小 細	事 業 業 業 業	066 00 00 0	議場等改修事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額							
						0	0	0	0	1,600									
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳													
(1) 事業概要						区分													
議員改選に伴い、議場及び議員控室の改修を行うもの						金額													
						15	工事請負費	1,600				財源	款	項	目	節	細	節	金額
2. 根拠法令																			
3. 用地の状況																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果																			
議員改選に伴う議場及び議員控室改修工事																			
6. 財源の説明						一般財源													
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	5201000000				
項	04 選挙費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	選挙管理委員会事務局					
目	03 市議会議員選挙費	0	0	103,939	95,629	0	内線番号						
大	001 市議会議員選挙	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額			
中	00								章				
小	00		0	0	0	0	95,629		節				
細	0								細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p><事業目的・背景> 平成17年3月31日の市町村合併による新米子市が誕生し、在任特例措置により米子市議会議員の任期満了日が平成18年6月30日となり、任期満了日前までに米子市議会議員一般選挙を行う。</p> <p><事業概要> 事業内容 ポスター掲示場設置 投票所入場券発送 選挙公報発送 選挙人名簿作成 期日前投票受付 不在者投票受付 個人演説会場受付 投・開票所の設置及び投・開票事務 事業効果 公正で効率的な選挙の管理執行を行うことにより、市民の意見を正しく米子市政に反映させることができる。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					1	報酬	3,461						
2. 根拠法令 公職選挙法、地方自治法及び市町村の合併の特例に関する法律					3	職員手当等	17,928						
					7	賃金	4,453						
3. 用地の状況					9	旅費	8						
					11	需用費	5,277						
4. 基本計画との関連					12	役務費	8,054						
					13	委託料	17,785						
5. 本年度の計画効果					14	使用料及び賃借料	1,512						
					19	負担金補助及び交付	37,151						
<p><事業計画> 報酬、職員手当等、臨時職員賃金等、旅費、投票所用品・印刷製本費等、通信運搬費等、ポスター掲示板等設置・器具等運搬・電算処理委託料、会場・器具・自動車借料、選挙公営負担金・不在者投票事務交付金等 選挙公報の発行 米子市議会議員一般選挙執行予定日 平成18年6月25日(日) 議員定数 30名 期日前投票所2カ所設置(米子市役所本庁舎、米子市淀江支所) 予定開票所 鳥取県立武道館</p>					6. 財源の説明								
					1 財源内訳 (1) 一般財源(10/10)による								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 6001000000	所属課名 振興課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	090 淀江支所庁舎冷暖房機取替工事	0	0	27,525	9,000	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額					
小 事 業	00										0	0	9,000		
細 事 業	0										0	0	9,000		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 概要 淀江支所庁舎冷暖房機の経年劣化による機器の取替を行う。 (2) 必要性 機器の経年劣化により、平成17年度は前年比で燃料費が大幅増となっていること、及び現在の機器は温度調整機能がないことから適正な室温管理ができない状態であり、機器の取替が必要である。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					15	工事請負費	9,000								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
1 計画 老朽化した機器を取替え、温度調整ができる機器に交換する。 工事費 27,525千円 2 効果 ランニングコスト(燃料費、光熱水費)の低減 支所庁舎内の適正な室温管理					6. 財源の説明										
					1 財源内訳 一般財源のみ 2 事務事業評価の反映状況 新規										
目的別 性質別															